

歯ブラシの洗浄と保管について

歯ブラシは個人専用で使います。

歯ブラシの共用や貸し借りをしてはいけません。

歯ブラシの使用後は、流水下でよく洗いましょう。

歯みがきをすると、歯ブラシの植毛部には、食物残渣や歯垢、歯みがき剤が付着します。

親指の先で植毛部をよくもむようにしながら、流水下で10秒以上洗いましょう。

目で見て、汚れが残っていないくらいまで洗います。

植毛部は、よく乾燥させることが大切です。

洗った歯ブラシは、よく水をきって、風通しのよい場所で乾燥させます。

各自のコップに立てる場合は、植毛部を上にして立てましょう。

洗ったばかりの歯ブラシを、蓋のある保管ケースやビニール袋等に入れることは、好ましくありません。

歯ブラシ保管ケースに入れる場合は、乾燥するまで、ケースの蓋（扉）を開けておきます。

歯ブラシ同士が接触しないように、距離を保って保管します。

歯ブラシの消毒は、原則として必要ありません。

歯ブラシをまとめて洗ったり、まとめて消毒液に浸けることはやめましょう。

